

□ 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。解答に字数の指定がある場合は、句読点やかっこなどの記号も字数として数えます。
(設問の都合上、本文に一部表記を改めたところがあります。)

日本の先生たちは、じつにいろいろな仕事を、一年中にわたってやっています。土日だって、夏休みだって、クラブの顧問をしていたら学校に出ています。校外での事件や問題行動にも、学校の責任が問われることが少なくありません。いろいろな専門家が学校にいない分、先生たちが何でも引き受けているのです。

このように学校が行う教育の範囲が広がっていった理由は、どこにあるのでしょうか。先生にたくさんのお仕事を期待するようになったのは、なぜでしょうか。あなたも一緒に考えてみてください。

①学校の責任範囲が広がっていった理由の一つは、学校にaくらべて、ほかのところの責任が小さくなったことと関係があります。欧米では、人の生き方に関する基本的な考え方について教えるのは、学校より教会などの**〔A〕**の役目だと考えられていました。それにくらべ日本では、**〔A〕**の影響はあまり強くありません。日本でも、昔は、子どものしつけなど、勉強以外のことを学校の責任だと見る見方はそれほど強くありませんでした。ところが、学校が子どもたちの**〔B〕**の中心

になっていくにしたがい、②変化があらわれました。変化が起きたのは、一九五〇年代の終わりから七〇年代初めころの、※高度成長期と呼ばれる時代ではなかったかと、私は考えています。このころは、「※モーレッツ社員」の時代でした。父親は仕事に忙しく、子育てに参加できない。家族も、おじいさん・おばあさんと一緒に暮らすたちから、両親と子どもだけの**〔C〕**家族へと変わっていく。さらには、仕事のために、他の土地にもウツる人が増えた時代でもあります。③これらの変化の結果、家族内でも、地域でも、人と人との関係が大きく変わっていきました。

人々の**〔D〕**の面でも、大きな変化がありました。昔風の子育てやしつけのやり方に対して、「古くさい。」※封建的だ」という批判が広まったのもこの時代です。高校まで進学する人たちが九十%近くにcタツしたのもこの時期でした。(E)多くの子どもたちが、学校で長時間過ごすようになりました。

こういう変化をバックに、学校への期待が大きくなっていったのです。というのも、昔風のしつけにだめだという批判が出る(F)、学校以外には、子どもの生活にかかわりをもつ場所がほとんど少なくなっていたからです。昔風の子育てがだめとなれば、親はだれをたのみにするか。(G)、父親はモーレッツ社員で家にいない。学校がいろいろな役目を引き受けてくれることが、親にとっても社会にとってもd都合のよい時代だったのです。その結果、学校はいろいろなことを、**〔H〕**活動」としてのみ込んでいきました。

(荏谷剛彦『学校ってなんだろう―教育の社会学入門』)

(注)

※高度成長期…この時期、日本の経済は急激に成長した。

※モーレッツ社員…家庭を顧みず、会社のために懸命に働く社員。

※封建的…昔のように上下関係を重んずるさま。

問1 a～dについて、カタカナは漢字で、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

a	b
c	d

問2 ①「学校の責任範囲が広がっていった」とありますが、どのようなことが、学校の責任と考えられるようになったのですか。本文から二十字以内で抜き出しなさい。

問3 **〔A〕**・**〔B〕**・**〔D〕**・**〔H〕**にあてはまる言葉として、適切なものを、次から選び、記号で答えなさい。(同じものを2回以上使うことはできません。)

ア 意識 イ 両親 ウ 地域 エ 生活
オ 宗教 カ 団体 キ 教育 ク 経済

A	B	D	H

問4 ②「変化があらわれました」とありますが、これはどのようなことについての変化ですか。本文中から五字で抜き出しなさい。

--	--	--	--	--

問5 **〔C〕**に入る漢字一字を答えなさい。

--

問6 ③「これらの変化の結果、家族内でも、地域でも、人と人との関係が大きく変わっていきました。」とありますが、それはどのような変化だったと考えられますか。「子ども」「かわり」の語を用いて説明しなさい。

--

問7 (E)・(F)・(G)に入る言葉として、適切なものを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア あるいは イ わりに ウ 一方 エ かも
オ ますます カ ようやく キ 一体 ク だけに

E	F	G

問8 本文の内容の説明として、最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 高度成長期に多くの人々が都会に移動したことが原因で、地域社会の人間関係が壊れてしまった。
 イ 高度成長の時代、親が仕事中心の生活を送るようになったことが、高校進学率を高めた。
 ウ 学校の役割が大きくなりすぎることは、子供にとっても親にとっても、良い影響を与えない。
 エ 学校の役割が大きくなる背景には、家族や地域の人間関係の変化、人々の考え方の変化などがあった。
 オ 子供の教育は学校だけではなく、地域や家族などにもっと分担させなくてはならない。

□ 次のA・B・Cの各問いに答えなさい。

A 次の文の傍線部のことばと同じ意味・用法のものを、あとのア～エから選び、記号で答えなさい。

① 父親の働いている姿を見た。

- ア 雪のふる中を走る。
 ウ 悪友のさそいを断る。
 イ 広場のぶらんどで遊ぶ。
 エ 試合に勝つのは難しい。

② 内蔵の病気で入院する。

- ア バスで移動する。
 ウ 職員室で会議がある。
 イ 大雪で電車が遅れる。
 エ 一時間で宿題を終える。

③ 何を聞いても、妹は首を横にふるばかりだ。

- ア 今にも飛び上がらんばかりに喜ぶ。
 イ さっき夕食を食べ終わったばかりだ。
 ウ 集会には五十人ばかりの人が集まった。
 エ 弟はゲームばかりに興味を示している。

④ リレーのクラス代表として選ばれる。

- ア かわいがっていた犬に手をかまれる。
 イ 校長先生が朝礼でお話をされる。
 ウ りんごを見ると、故郷が思い出される。
 エ 年末商品はいつもの五倍、売れる。

⑤ 友人は、顔色も良く、いかにも健康そうだ。

- ア 明日の運動会は中止になったそうだ。
 イ 今日の三時ごろに雨が降るそうだ。
 ウ この料理は見るからにうまいそうだ。
 エ 学校まで自転車で行ってもよいそうだ。

B 次の「」に入る適切な漢字一字を答えなさい。

- ① 「」小樺大 ② 花「」風月
 ③ 適「」適所 ④ 自「」自賛
 ⑤ 我田引「」 ⑥ 無「」乾燥

C 次の熟語の上に漢字一字を入れて否定語をつくる場合、どの字を用いるべきですか。適切なものを、あとのア～エから選び、記号で答えなさい。

- ① 「」常識 ② 「」利益 ③ 「」発達
 ④ 「」関心 ⑤ 「」安定 ⑥ 「」確認

- ア 不 イ 未 ウ 非 エ 無